

学習プログラム開発をしよう

(A) グループメンバー (藤#, 栗栖, 上杉, 金子, 亀#)

テーマ **高齢者教育**

市の概要
B
はちねと市

個人の要望

- ・仲間づくり
- ・世代間交流
- ・生きがいづくり
- ・地域社会への参加
- ・健康づくり
- ・時間の有効活用

社会の要請

- ・少子高齢化
- ・互い合い、見守り
- ・世代間交流
- ・健康づくり
- ・地域社会への参加
- ・高齢者の就業問題
- ・施設の充実

地域課題

- ・旧住民と新住民との交流を図る。
- ・世代間交流の充実
- ・高齢者同士のつながりを強める。
- ・高齢者の特技や学習成果を、地域社会の中で、役立てる。

学習目的

- ・多様な交流と連携をはぐくむことにより、高齢者が輝く地域づくり

学習目標

- ・高齢者が、伝承あそびや工作(特技)を通じて、子ども達と交流を深め、自身の価値に気づいて、自信を持って、主体的に地域社会に参加できるようになる。
- ・高齢者が、地域の自然の魅力を伝え、環境保全の大切さを学びともに、地域に参画を促す。
- ・高齢者が、子育て世代と交流することにより、地域ぐるみで子育てを支援する意識が芽生える。

【学習プログラムを開発しよう!】

(A) グループメンバー (藤井 栗柳、亀井 金子、上杉)

1 学習目的

多様な交流と連携を促すことにより、高齢者が輝く地域づくり

2 学習目標

- ・ 高齢者が、伝承あそびや工作(特撮)を通じて、子ども達と交流を深め、自身の価値に気づいて、自信を持って、主体的に地域社会に参加できるようになる。
- ・ 高齢者が、地域の自然の魅力を伝え、環境保全の大切さを学ぶとともに、地域に愛着をもつ。
- ・ 高齢者が、子育て世代と交流することにより、地域ぐるみで子育てを支える意識が芽生える。

3 プログラム名

まちの匠に 全員集合!!
～ わたしが変わる。きっと輝く。～

4 対象・定員

どなたでも (子どもから大人まで)
50人

5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算定の根拠も明確にする。)

1回目 500円 3回目 無料 (ただし、各アソビごとに材料費発生)
2回目 300円 (材料代、保険代)

6 事前に必要な知識や準備物

- ・ 当学区の確認
- ・ マーチの作成、練習
- ・ 1人1枚の準備
- ・ グラウンドゴルフの道具、スコア表、賞品
- ・ 救急箱、AED
- ・ 山行草の(お)
- ・ 名札
- ・ 自己紹介シート
- ・ カメラ
- ・ 山野草を入れた袋
- ・ ホンダゴルフバッグ

7 留意点

- ・ 安全面の配慮
- ・ 個人情報の取り扱いには十分気を付ける。

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
1回 4月13日 (日) 10:00 ~14:00	カウンタック ゴルフだよ!! 全員集合	◎ 3とち、秋子、高齢者の交流を図る。 ・ アイスブレイク、自己紹介 ・ ケーウ → 順任カレ → 賞品 ・ パーキング (参加費) 500円 (準備物) スコア表、グランドレベル、バンパーネット	地球住民 (カウンタックゴルフ愛好者) ファミリーター	カウンタック公園	<ファミリーターにおき 情報収集 ・ 新しい友達お てアタカ ・ 次日も参加 したい
2回 4月29日 おとりの日 9:30~ 13:30	山野草だよ!! 全員集合 (里山ハイキング)	◎ 高齢者が地球の自然の恵みと伝え、 環境保全の大切さを学ぶ。 世代間交流を通じて、地球に愛着を もつ。 ・ ハイキング ・ 山野草を採って、山菜料理を食す (黒豆入り汁、味噌あじの刺身と 入れたお茶、世の葉茶、てんぷら等) (参加費) 300円	地球住民 (山野草に詳しい 10名程) ファミリーター	里山	<アタカ ・ 1回目も参加した おとりの ・ 地球の自然の 恵みと伝えた た。 ・ 新しい友達お てアタカ ・ スタッフ参加して おとりの ・ 活動可能な日程
2回~3回 の間	作戦会議 (数回)	3日目開作に向けた準備		公民館	
月1回 交流講座 3回 10月11日 (日) 10:00~ 12:00	あそびだよ!! 全員集合	◎ 伝承あそび工作(特撮)を通じて、 3とちと交流を深め、自分価値に気づ いて自信を付ける。主体的に地球社会に 参加できるようにする。 ・ あそびのコース (伝承あそび、特撮 加) ・ 3者相談コース 各コース(資料のものにPR)とスタッフ やりてもらう。 (参加費) 各コースごとに教材費も...	地球住民	公民館	<アタカ 高齢者スタッフ ・ また、活動に 参加して 思いつく ・ 活動内容 ・ 不満点、改善 ポイントは何 か ・ 3とち、3と ちと関わり たい。

参加者 (保護者等)

- ・ 年代
- ・ 1950年代から70年代
に参加したいと思う

【各回の実施計画を立ててみよう!】

(A.) グループ メンバー (藤#, 栗栖, 上杉, 金子, 亀#)

1 学習テーマと学習目標

○学習テーマ

フアウンドゴルフだよ!! 全員集合

○学習目標

子ども、親子、高齢者の交友を図る。

2 回・日時・場所

○回・日時

第 1 回

4 月 13 日 (日) 10 時 00 分 ~ 14 時 00 分

○場所

フアウンド、公園

3 講師、指導者、支援者

地域住民、ファシリテーター

4 準備物

○参加者

どなたでも (子どもから大人まで)

○主催者

教育委員会、老人会、各自治会、フアウンドゴルフ協会、体育協会、女性会、
公民館職員

5 会場図

Blank area for the venue map.

(A) グループ

6 実施計画

時刻	内容	留意点
9:30	スタッフと打合せ。(7:40~10:20) <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全面への配慮 ・ 参加人数 ・ 世代間交流の目的であることを、予さんと伝えておく。(班編成) ・ 一日の流れ(スケジュール)の説明。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフ用名札。
9:45	受付開始 自己紹介シートの日付	<ul style="list-style-type: none"> ・ 穿甲板、長机(1)、受付名簿、ホコック ・ 受付 職、地味俵。
10:00	オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座の目的や目標、日程について説明する。 ・ アイスブレイクを行い、班編成をする。 ・ 自己紹介を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水分補給などの体調を入手。 ・ 班編成の年齢層のバランスに注意する。
10:30	ゲーム スタート <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲームのルール説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゲーム用具 ・ 結果は、ゲーム、個人の成績に付き。
12:00	結果発表 → 終了 11:10会場に移動	
12:20	11:10会場 開始 <ul style="list-style-type: none"> ・ 班編成に配慮を、みんなの前で述べる。 ・ 参加者全員の自己紹介(1分程度形式) 	<ul style="list-style-type: none"> 司会... 地味俵 進行係... アシタガ
12:00 重要	<ul style="list-style-type: none"> 高年齢には、趣味や特技を聞いたり 予と予は、氏名、学年、おしゃべりなどを聞いたり GG表発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11:10会場 セット。(5セット) ・ 飲み物、紙の皿、紙皿、はし。 ・ 筆手。 ・ 自己紹介の記録者。(職員) 賞品、賞状、写真
13:40	片付け (全員で)	<ul style="list-style-type: none"> ・ コップ袋
13:55	閉会のあいさつ 次回プログラムの紹介、千原に配布 スタッフへのお礼	<ul style="list-style-type: none"> 司会... 職員 あいさつ... 自治会長 次回プログラムの予さん

同時進行

女性会員の
11:10会場の
準備を始める

アイスブレイク、Xマス
筆記用具